

デジタル体重計

DP-7800PW (一体型)
DP-7800PW-S (セパレート型)
DP-7800PW-T (手すり付)

取扱説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要などきにお読みください。

はじめに

この度は、デジタル体重計“DP-7800PW シリーズ”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このシリーズは、一体型、セパレート型、手すり付と3つのタイプの体重計があり、病院・学校・介護施設など幅広い施設でお使いいただけます。

また、オプションでの「無線通信機能」など画期的な機能を搭載しております。

この“DP-7800PW シリーズ”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目次

1章	ご使用前にお読みください	2
1-1.	安全に正しくお使いいただくために	2
1-2.	使用上の注意とお願い	4
1-3.	このような機能があります	5
1-4.	製品の構成	6
1-5.	各部の名称	6
1-6.	はかりの性能を維持させるために	7
2章	ご使用前の準備	8
2-1.	はかりの組み立て	8
2-2.	電池のセット及び交換方法、A Cアダプタのセット方法	9
2-3.	設置場所について	9
2-4.	表示部及びキー操作部について	10
3章	基本操作について	12
3-1.	計量のしかた	12
3-2.	目量切替のしかた	12
3-3.	電源オフのしかた	12
3-4.	零点リセットのしかた	13
3-5.	風袋引きのしかた	13
3-6.	風袋引きの取り消しかた	13
3-7.	プリセット風袋引きのしかた	14
3-8.	プリセット風袋引きの取り消しかた	14
3-9.	表示固定のしかた	15
3-10.	表示固定の取り消しかた	15
4章	ユーザパラメータについて	16
4-1.	ユーザパラメータについて	16
4-2.	ユーザパラメータ表	16
4-3.	ユーザパラメータの説明	18
4-4.	ユーザパラメータの変更方法	19
5章	使用地域別の重力加速度について	20
6章	その他	21
6-1.	オプションの種類	21
6-2.	エラー表示について	22
7章	仕様	25

1章 ご使用前にお読みください

1-1. 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の人々への危害や財産の損害を防止するためのものです。

また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が 想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 禁止	してはいけないことを表しています。
 強制	しなければならないことを表しています。

●はかりのご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

 危険	
 ： 感電事故を避けるために	A Cアダプタのコードは、足、運搬車などの車輪で踏まないようにしてください。 A Cアダプタの抜き差しは、A Cアダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。
 ： 爆発、引火事故を避けるために	防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物などの存在する場所での使用は避けてください。
 ： 火災、感電事故を避けるために	万一煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにA Cアダプタをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

警告

-  : 不安定な場所で使用しない。
傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。
-  : 計量部カバーを持って持ち上げない。
計量部カバーが外れ、はかりが人の足の上などに落下し、負傷する恐れがあります。
-  : 手すり付きの場合、手すりを持って持ち上げない。
手すりが外れ、はかりが人の足の上などに落下し、負傷する恐れがあります。
-  : 手すり付きの場合、手すりを取り付けるネジなどは、しっかり止めて固定してください。
手すりが外れ思わぬ事故になる恐れがあります。
-  : はかりの隙間、穴などに指を入れない。
ケガ、故障の原因になります。
-  : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。
毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。

注意

-  : 指定以外の電池を使用しない。
乾電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。
-  : 乾電池を火や水の中に入れて、加熱したりしない。
破裂する可能性があります。
-  : 電池の極性は指示通りに装着してください。
液漏れ、破裂する可能性があります。
-  : 乾電池をなめたり口に入れない。
乾電池を小さなお子様の手が届くところに置かないでください。
-  : 乾電池が切れたまま放置しない。
乾電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。
-  : はかりを落とさない。
故障の原因になります。
-  : はかりの分解・改造をしない。
分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、今後のサービスを受けられなくなる場合があります。
-  : はかりに水をかけない。
はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

1-2. 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー操作部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 手すり付きの場合、必要以上に手すりによりかからないでください。転倒する恐れがあります。
- (4) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (5) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (6) シンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。
- (7) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手などを負傷する危険があります。
- (8) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機など）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 -10℃～+40℃, 30%RH～85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高温度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫などの冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) 直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

●乾電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池、またはニッケル水素電池（充電電池）を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れを示すサイン[**-bdr-**]を表示したら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、4 本全て新しい乾電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約 1 ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) AC アダプタ使用時は、必ず乾電池をはかりから取り外してください。乾電池との併用は絶対しないでください。
- (6) ニッケル水素電池をご使用の場合は、必ずユーザパラメータの設定 #25 を 001 に変更してください。
変更せずに使用されると、電池の寿命が短くなるなど性能の劣化を起こす場合があります。
- (7) ニッケル水素電池をご使用の場合は、電池に付属の取扱説明書記載の注意事項などを良くお読みになり、特に使用環境、使用温度などを遵守した上でご使用ください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは、精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

●廃棄について

- (1) はかりを廃棄する場合
はかりは、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

始業時点検のお願い

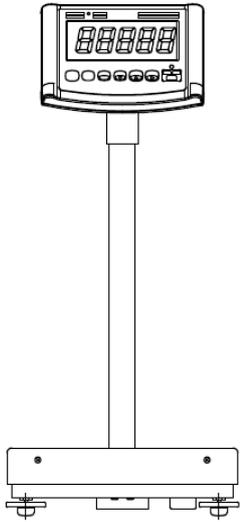
計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

1-3. このような機能があります

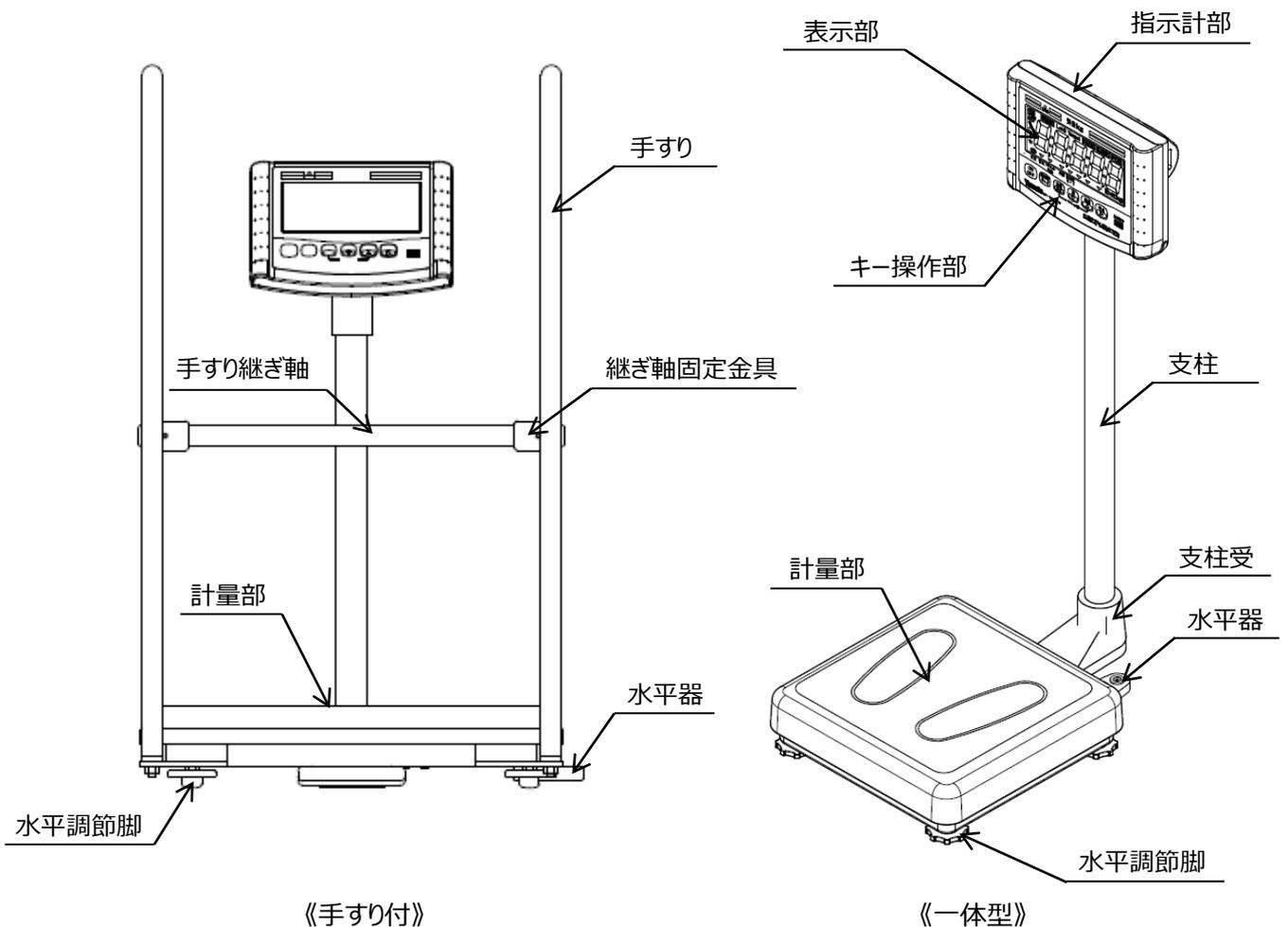
DP-7800PW シリーズには、下記のような機能があります。計量する目的に応じてお役立てください。

目 的	方 法
【オートオフ】(P.16 参照) はかりの電源を自動的にオフさせたい (乾電池使用時のみ)	出荷時設定は 15 分です。 ユーザパラメータ設定により変更できます。
【目量切替】(P.12 参照) はかりの目量を切り替えたい ※複目量タイプ時に限ります	 キーを押すと、0.02kg と 0.05kg の目量選択ができます。
【風袋引き機能】(P.13 参照) 衣服や履物などの質量を 0 表示させたい	 キーを使ってワンタッチで風袋引きができます。
【プリセット風袋引き機能】(P.14 参照) ある特定の数値の風袋引きを行いたい	 キーと  キーを同時に押すと、風袋値を入力することができます。
【表示固定機能】(P.15 参照) 計量した質量値を固定させたい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	はかりが安定すると表示値を固定し、乗っている間は表示が変わりません。 はかりから降りると表示固定は解除します。

1-4. 製品の構成

付属品	はかり本体
<ul style="list-style-type: none"> ● 取扱説明書、保証書 ● マンガン乾電池 ● ACアダプタ  <p>(手すり付きの場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 手すり取付手順書 ● 手すり (2 本) <p>※固定用ナット、スプリングワッシャ、ワッシャの各 4 個を取り付けています</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 手すり繋ぎ軸 (1 本) ● 繋ぎ軸固定金具 (2 個) <p>※継ぎ軸固定ネジ 2 本は、継ぎ軸固定金具に取り付けています</p>	 <p>(図は一体型)</p>

1-5. 各部の名称



1-6. はかりの性能を維持させるために

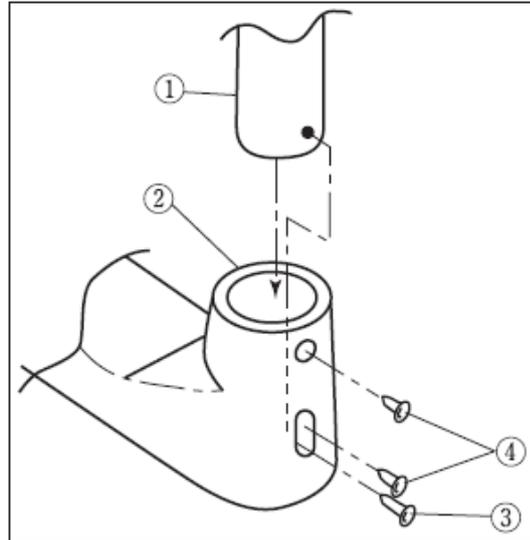
- 計量部カバーを洗浄する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布などで汚れを拭き取ってください。
布などを湿らす際、海水、汚れた水、不純物の入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。
たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。
万一、誤って分解したときは必ずご購入された販売店または、弊社へ連絡願います。
- はかりを落としたり、テーブルなどの固いものに当てたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。
パッキンに異物が付着すると、防水性を損なう原因になることがあります。
- 電池交換後、ケースは確実に締めてください（乾電池交換方法参照）。
- 表示部、キー操作部、ゴム部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

2章 ご使用前の準備

2-1. はかりの組み立て

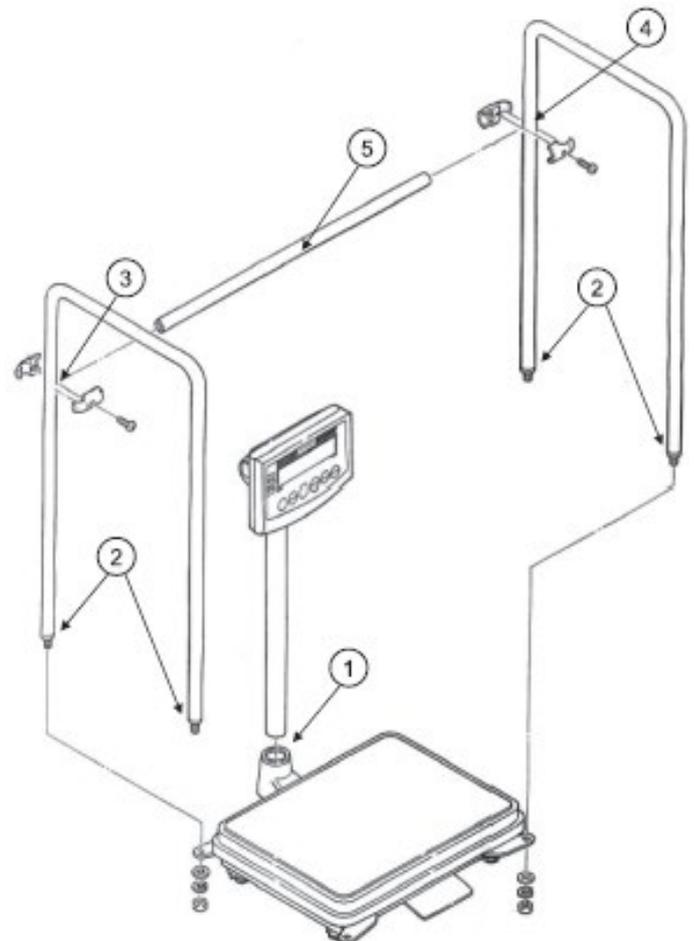
支柱の組み立て手順（一体型、手すり付）

1. 支柱①を支柱取り付け台②に差し込んでください。
2. ネジ③を支柱①の抜け止め穴に合わせて締め込んでください。
3. ネジ④を締め込んで支柱①を固定してください。



手すりの組み立て手順（手すり付）

1. 上記、「支柱の組み立て手順」より、支柱①を支柱取り付け台に固定してください。
2. 手すり②を手すり取付金具に差し込み、固定用ナットで確実に固定してください。
3. 手すりの片側へ継ぎ軸固定金具③をズリ落ちない程度に仮止めしてください。
4. 仮止めした継ぎ軸固定金具③に手すり継ぎ軸⑤を差し込み、反対側の継ぎ軸固定金具④を仮止めしてください。
5. 手すり継ぎ軸⑤の仮止めが終了したら、指示計下面より約3cm下の位置に手すり継ぎ軸⑤を下げ、継ぎ軸固定金具③、④を確実に固定してください。



2-2. 電池のセット及び交換方法、A Cアダプタのセット方法

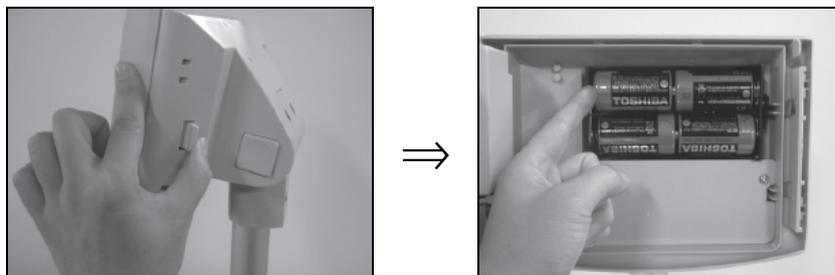
乾電池

- ①指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
 ②ケースを開けると単1形乾電池4本がありますので、乾電池を交換してください。

注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。

使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。

注2) 性能の異なる乾電池（マンガン乾電池とアルカリ乾電池など）を一緒に使用しないでください。



A Cアダプタ



A Cアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用されますと、故障の原因になります。

乾電池との併用はできませんので、必ず全ての電池を取り外してからご使用ください。

指示計下部にA Cアダプタのプラグをしっかりと差し込んでください。

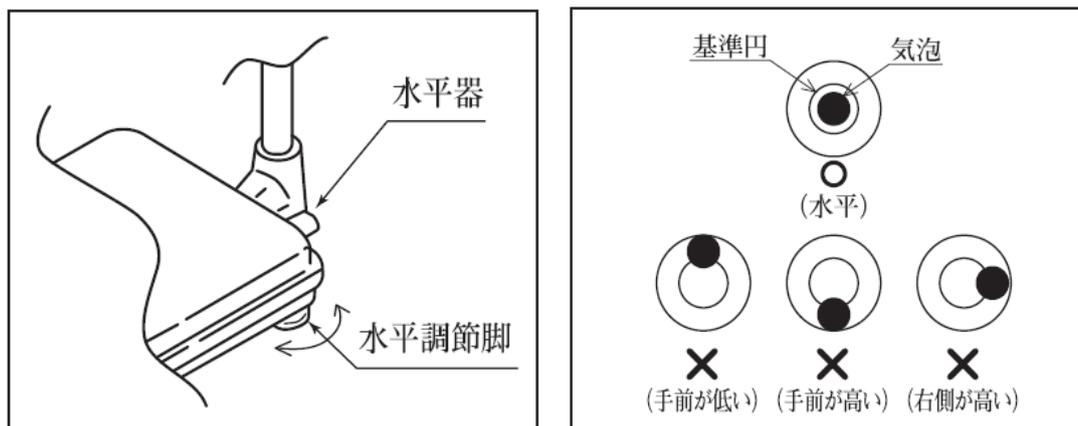
2-3. 設置場所について

はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。

また、がたつきがあっても正しい計量できません。

注) はかりは傾いた床に置かないでください。（水平調整できる範囲を超える場合）

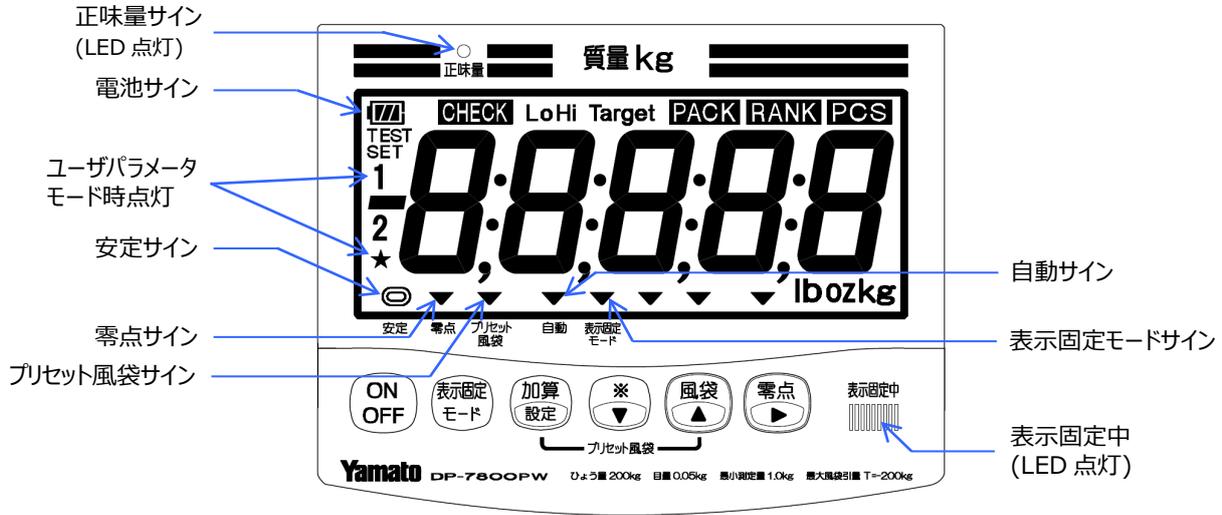
はかり本体底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心に入るよう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください（右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります）。



2-4. 表示部及びキー操作部について

《単目量タイプ》

表示部



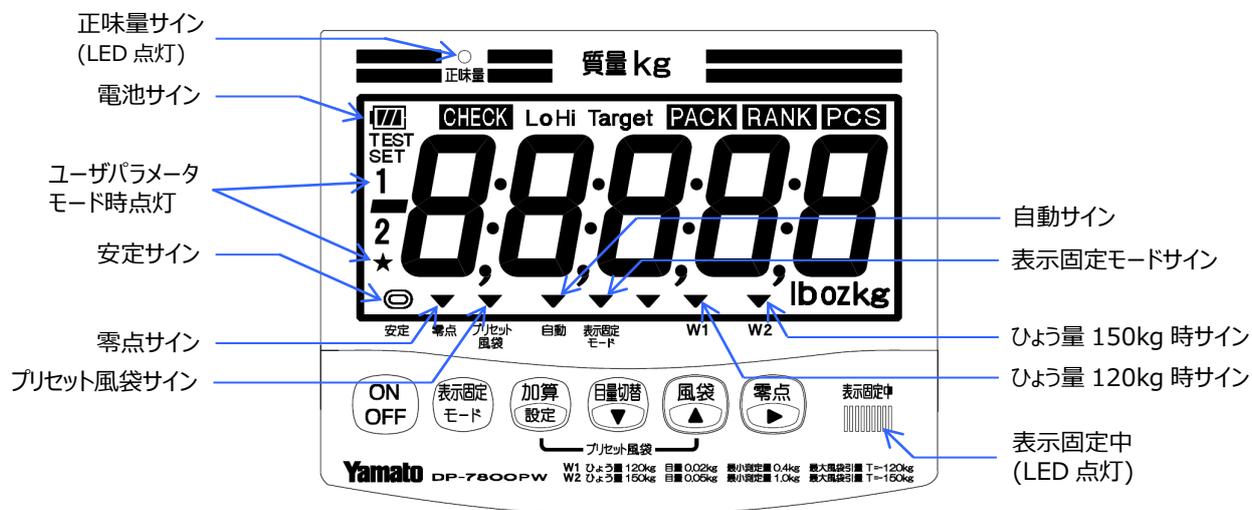
キー操作部（質量表示時）

通常の質量を表示しているときは、各機能のサインが点灯しています。

	<p>電源 ON/OFF キー 電源を入れる時は、押すと電源がオンします。 電源を切る時は、電源が切れるまで押し続けます。</p>
	<p>零点リセットキー 零点をリセットします。 設定時には設定値の桁を移動します。</p>
	<p>風袋引きキー 風袋引きします（ワンタッチ風袋引き）。 設定時には値を + 1 します。</p>
	<p>※キー（アスターキー）《単目量時》 設定時には値を - 1 します。</p>
	<p>加算・設定キー 機能切替の併用キーとして、プリセット風袋引の数値設定に使用します。 単独では設定完了、計量結果の加算及びオプション時のデータを送信などに使用します。</p>
	<p>表示固定モードキー はかりが安定したときに計量値を固定します。 押すたびに表示固定機能がオン・オフします。</p>

《複目量タイプ》

表示部



キー操作部（質量表示時）

通常の質量を表示しているときは、各機能のサインが点灯しています。

ON OFF	電源 ON/OFF キー 電源を入れる時は、押すと電源がオンします。 電源を切る時は、電源が切れるまで押し続けます。
零点	零点リセットキー 零点をリセットします。 設定時には設定値の桁を移動します。
風袋	風袋引きキー 風袋引きします（ワンタッチ風袋引き）。 設定時には値を + 1 します。
目量切替	目量切替キー 《複目量時》 ひょう量及び目量を W1 から W2 単位に切り替えます。 設定時には値を - 1 します。
加算 設定	加算・設定キー 機能切替の併用キーとして、プリセット風袋引の数値設定に使用します。 単独では設定完了、計量結果の加算及びオプション時のデータを送信などに使用します。
表示固定 モード	表示固定モードキー はかりが安定したときに計量値を固定します。 押すたびに表示固定機能がオン・オフします。

3章 基本操作について

3-1. 計量のしかた

例) 電源オンして、体重を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>ON/OFF を押してください。</p> <p>全ての表示が点滅した後に、0.00 を表示します。</p>	
②	<p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに乗ってください。</p> <p>体重 (65kg) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。</p>	

3-2. 目量切替のしかた

注) 複目量タイプ時のみ目量切替ができます。

	操作説明	表示内容
①	<p>零点サインが点灯しているときに を押してください。</p> <p>W1 サインが点灯していれば W2 サインに切り替わり、W2 サインが点灯していれば W1 サインに切り替わります。</p> <p>注意) 風袋引中の場合は、風袋値をクリアして目量を切り替えます。</p>	<p>W1 または、W2 のいずれかのサインが点灯</p>

3-3. 電源オフのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>電源が切れるまで ON/OFF を押し続けてください。</p> <p>電源がオフします。</p>	

3-4. 零点リセットのしかた

	操作説明	表示内容
①	 を押してください。 零点をリセットし、0.00 を表示します。	

3-5. 風袋引きのしかた

例) 2kg の衣服を風袋引きする場合

	操作説明	表示内容
①	衣服をはかりに載せてください。 表示部には衣服の質量 (2kg) を表示します。	
②	安定サインが点灯したら  を押します。 正味量サインが点灯し、0.00 を表示します。	
③	計量部に乗ってください。 風袋物の質量を差し引いた体重 (70kg) を表示します。	

3-6. 風袋引きの取り消しかた

例) 2kg の衣服を取り除き、風袋引きを取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	はかりから衣服を取り除いてください。 衣服の質量 (2kg) をマイナス表示します。	
②	 を押してください。 正味量サインが消灯し、0.00 を表示します。	

3-7. プリセット風袋引きのしかた

例) 1.5kg の風袋値を設定する場合

	操作説明	表示内容
①	<p> と  を同時に押してください。</p> <p>風袋設定画面を表示します。</p> <p>あらかじめ風袋量を設定している場合は、設定した風袋量を表示します。</p>	
②	<p>風袋値を「1.50」に設定してください。</p> <p> : 設定風袋値の桁を右へ移動します</p> <p> : 設定風袋値を「+1」します</p> <p> : 設定風袋値を「-1」します</p> <p>風袋量設定後、 を押してください。</p> <p>※ 前回設定した風袋量を変更しない場合は数値は入力せずに  を押してください。</p>	
③	<p>設定完了後、入力した風袋設定値をマイナス表示し、正味量サインが点灯して風袋量 1.5kg を引いた状態での計量が可能となります。</p>	
④	<p>計量部に乗ってください。</p> <p>風袋物の 1.5kg の風袋量を差し引いた体重 (68.50kg) を表示します。</p>	

3-8. プリセット風袋引きの取り消しかた

例) 1.5kg の風袋量を取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	<p>はかりから風袋物を取り除いてください。</p> <p>風袋量分 (1.5kg) をマイナス表示し、零点サインが点灯します。</p> <p>※ はかりに何も載っていない状態でないと、風袋量の取り消しはできません。(零点サイン点灯を確認)</p>	
②	<p> を押してください。</p> <p>正味量サイン及びプリセット風袋引中サインが消灯し、0.00 を表示します。</p>	

3-9. 表示固定のしかた

例) 50kg の体重を表示固定する場合

注) 表示固定機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

	操作説明	表示内容
①	<p> を押してください。</p> <p>表示固定モードサインが点灯します。</p>	
②	<p>はかりに乗ってください。</p> <p>安定後、表示固定中サインが点灯し、体重表示を固定します。</p> <p>注) はかりに乗っている間は表示固定したままとなります。はかりから降りると表示固定を解除します。</p>	 <p>表示固定中</p>  赤色に点灯

3-10. 表示固定の取り消しかた

	操作説明	表示内容
①	<p> を押してください。</p> <p>表示固定モードサインが消灯し、表示固定モードを解除します。</p>	 <p>表示固定中</p> 

4章 ユーザパラメータについて

4-1. ユーザパラメータについて

DP-7800PW シリーズには、ユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

4-2. ユーザパラメータ表

番号	項目	設定値	機能説明（下線は初期化時設定）
#01	DP-7800PW では使用しません	000～004:	変更した場合は 000 に設定してください
#02	DP-7800PW では使用しません	000～015:	変更した場合は 006 に設定してください
#03	ブザー鳴音選択	<u>000:</u> 001～004:	<u>ブザーを鳴らさない</u> 表示固定時にブザーを鳴らす
#04	DP-7800PW では使用しません	000～001:	変更した場合は 001 に設定してください
#05	オートオフ時間（分）	000: 001: 002: <u>003:</u> 004: 005:	オートオフしない 5 分後オートオフ 10 分後オートオフ <u>15 分後オートオフ</u> 30 分後オートオフ 60 分後オートオフ
#06	ジャーナルプリンタ使用 (オプション機能用パラメータ)	<u>000:</u> 001:	<u>なし</u> あり
#07	DP-7800PW では使用しません	000～005:	変更した場合は 000 に設定してください
#08	DP-7800PW では使用しません	000～004:	変更した場合は 001 に設定してください
#10	はかり ID (オプション機能用パラメータ)	000～099:	通信オプション使用時、電源オン時に表示(000 出荷時設定)
#11 (#19)	CH1 通信タイミング (CH2 通信タイミング) (オプション機能用パラメータ)	<u>000:</u> 001: 002: 003:	<u>通信なし(#12 の条件で加算のみ行う)</u> #12 の加算条件で送信(CH2 は CH1 の動きに合わせる) 連続送信 状態変化毎送信
#12	CH1 加算タイミング (オプション機能用パラメータ)	<u>000:</u> 001: 002: 003: 004: 005:	<u>加算機能停止</u> 安定時送信(自動加算) 安定後取り除き送信(自動加算) 加算キーで送信(手動加算) 適量時送信(自動加算) 適量時送信(手動加算)
#13	CH1 通信タイプ (オプション機能用パラメータ)	000: 001: <u>002:</u> 003: 004: 005:	Bluetooth™ 無線通信 ZBee 無線通信 <u>RS232C</u> USB メモリ Bluetooth™ 無線モバイルプリンタ 音声ユニット

番号	項目	設定値	機能説明 (下線は初期化時設定)
#14 (#20)	CH1 送信内容 (CH2 送信内容) (オプション機能用パラメータ)	001: 品種番号 002: 正味量 004: 風袋量 008: 総量 016: 日付 032: 時刻 064: ※DP-7800PW では使用しません 128: 状態フラグ	
#15 (#21)	CH1 通信速度 (CH2 通信速度) (オプション機能用パラメータ)	000: 9600bps 001: 2400bps 002: 4800bps 003: 9600bps 004: 19200bps 005: 38400bps	
#16 (#22)	CH1 パリティ (CH2 パリティ) (オプション機能用パラメータ)	000: なし 001: 奇数 002: 偶数	
#17 (#23)	CH1 ストップビット長 (CH2 ストップビット長) (オプション機能用パラメータ)	000: 1ビット 001: 2ビット	
#18	CH1 の CTS チェック (オプション機能用パラメータ)	000: しない 001: する	
#24	送信時 SEnd 表示 (オプション機能用パラメータ)	000: 機能停止 001~008: データ送信時、指定秒数 SEnd 表示(001 出荷時設定)	
#25	充電池使用	000: 通常の乾電池使用時 001: 充電池使用時	
#28	DP-7800PW では使用しません	000~001: 変更した場合は 000 に設定してください	
#29	DP-7800PW では使用しません	000~001: 変更した場合は 000 に設定してください	
#31	LED 輝度	000: 低輝度 001: 中輝度 002: 高輝度	
#32	印字時の日付、時刻データ付加 (オプション機能用パラメータ)	000: 日付印字なし、時刻印字なし 001: 日付印字あり、時刻印字なし 002: 日付印字なし、時刻印字あり 003: 日付印字あり、時刻印字あり	
#33	DP-7800PW では使用しません	000~001: 変更した場合は 000 に設定してください	
#34	毎回紙送り量 (オプション機能用パラメータ)	000: なし 001~015: 指定行空送り(009 出荷時設定)	
#35	印字文字 (オプション機能用パラメータ)	000: 日本語 001: 英語	
#36	DP-7800PW では使用しません	000: 変更した場合は 000 に設定してください	
#37	ゼロ加算 (オプション機能用パラメータ)	000: ゼロ加算なし 001: ゼロ加算あり (表示 0 でも加算)	
#38	DP-7800PW では使用しません	000~001: 変更した場合は 001 に設定してください	
#39	DP-7800PW では使用しません	000~128: 変更した場合は 090 に設定してください	

4-3. ユーザパラメータの説明

DP-7800PW シリーズで使用する各ユーザパラメータの説明をします。

【番号 #03】ブザー鳴音選択

表示固定モードをオンしているときに、表示固定したことをブザーで知らせることができます。

【番号 #05】オートオフ時間（分）

オートオフ時間を変更することができます。

【番号 #06】ジャーナルプリンタの使用

オプションのジャーナルプリンタ(JPS-507)を使用するときに設定します。

【番号 #10】はかり ID

はかりの機器番号を設定します。

【番号 #11(CH1)または#19(CH2)]通信タイミング

オプションの通信 CH1 または CH2 の機能を使用するときに、データを送信するタイミングを指定します。

【番号 #12]加算タイミング

オプションの通信 CH1(CH2)の機能で#11(#19)の設定値が 001 になっているときに、計量データを送信するタイミングを指定します。

【番号 #13]通信タイプ

オプションの CH1 の通信媒体を選択します。

【番号 #14(CH1)または#20(CH2)]送信内容

オプションの通信 CH1 または CH2 の機能を使用したときに出力するデータの種類を設定します。

設定は必要な項目の設定値を足した値を設定します。

【番号 #15~18(CH1)及び#21~23(CH2)]

オプションの通信 CH1 または CH2 の機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。

【番号 #24]データ送信時 SEnd 表示

オプションの通信、印字機能を使用したとき、データを出力した事を示すために設定秒数間[SEnd]と表示します。

【番号 #25]充電電池使用 ※充電電池使用時は必ず 001 に設定してください

電源にニッケル水素タイプの充電電池を使用する場合に指定します。

ニッケル水素電池は終止電圧が乾電池より早いため、性能を維持するためにも予め設定をしてください。

また、ニッケル水素電池に付属される取扱説明書に記載の注意事項を遵守した上でご使用ください。

【番号 #31]LED 輝度

表示固定中を示す LED 点灯時の輝度を調整します。

【番号 #32]印字時、日時データ付加選択

オプションのプリンタを使用したとき、データ印字時に日付、時刻データの付加の有無を設定します。

【番号 #34]毎回印字紙送り量設定

オプションのプリンタ(JPS-507 及び無線プリンタ)に関するパラメータです。

一回の計算データを印字したあとの紙送行数を設定します。

【番号 #35]印字文字選択

オプションの無線プリンタに関するパラメータです。

印字文字を日本語または英語に選択できます。

【番号 #37]ゼロ加算選択

オプションの通信機能を使用したとき、質量 0.00kg の加算有無を設定します。

ゼロ加算を行う場合は、ユーザパラメータ#12 の加算タイミングを「003：手動送信」に設定してください。

4-4. ユーザパラメータの変更方法

	操作説明	表示内容
①	<p>  を押しながら  を押してください。 ユーザパラメータ設定画面に移ります。 </p>	
②	<p> ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で行います。 設定が完了後、計量モードに戻るには、一度 電源をオフし、再び電源をオンしてください。 </p> <p> 重要) 設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず  を押して次の番号に進めてください。数値を変えただけで電源をオフしても設定値は変更できません。 </p> <p>  : 次のパラメータ項目へ進みます。押し続けると自動で進みます。  : パラメータの設定を「+ 1」します  ※ : パラメータの設定を「- 1」します  を押しながら  ※ : 前のパラメータ項目へ戻ります。 </p>	

注) 「CLEAR」画面について

①	<p> ユーザパラメータ設定中に「CLEAR」を表示した場合  を押してユーザパラメータ設定画面へ戻ってください。 </p> <p> ※「CLEAR」はオプション用の機能です。 </p>	
---	---	---

5章 使用地域別の重力加速度について

DP-7800PW シリーズは使用地域を 17 の地域に区分しています。

はかりにはご使用いただける地域名、都道府県と、重力加速度の範囲を表示しています。

使用地域別の重力加速度の範囲については次の「使用地域別の重力加速度」を参照下さい。

表示している地域以外でご使用された場合、正しい計量ができただけでなく、取引証明にはご使用いただけません。

他の地域でご使用される場合は修理検定が必要となりますので、ご購入いただいた販売店または、弊社へご相談ください。

使用地域別の重力加速度

地域名	都道府県	重力加速度の範囲 (m/s ²)
道北・道東地方 (十勝地方を除く)	道北地方 (宗谷・上川・留萌) 道東地方 (網走・根室・釧路)	9.804~9.807
道央・道南 ・十勝地方	道央 (石狩・後志・空知) 道南 (檜山・胆振・日高・渡島) 十勝地方	9.803~9.806
東北地方	青森県、岩手県	9.801~9.804
	宮城県、秋田県	9.800~9.803
	山形県、宮城県	9.799~9.802
	福島県	9.798~9.801
関東甲信越地方	新潟県、茨城県	9.798~9.801
	栃木県	9.797~9.800
	千葉県、神奈川県、山梨県、群馬県、埼玉県、東京都 (八丈支庁・小笠原支庁を除く)	9.796~9.799
	長野県	9.795~9.798
	東京都 (八丈支庁・小笠原支庁に限る)	9.794~9.796
北陸地方	福井県、富山県、石川県	9.797~9.800
東海・近畿 ・中国地方	静岡県、岐阜県、愛知県、三重県 (東海 4 県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県 (近畿 2 府 4 県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県 (中国 5 県)	9.796~9.799
四国地方	香川県、愛媛県、徳島県、高知県	9.795~9.797
九州地方	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、 鹿児島県 (薩摩・大隅地方に限る)	9.794~9.797
	鹿児島県 (薩摩・大隅地方を除く)	9.791~9.794
沖縄地方	沖縄県	9.789~9.792

上記の内容についてご不明な点がございましたら、弊社にお問い合わせください。

参考：国土地理院のホームページ (<http://www.gsi.go.jp>) に、地域別の重力加速度について説明がありますのでご参照ください。

6章 その他

6-1. オプションの種類

DP-7800PW シリーズには、次のオプションを準備しています。

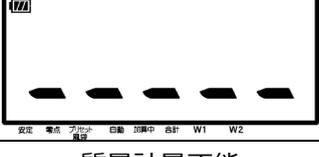
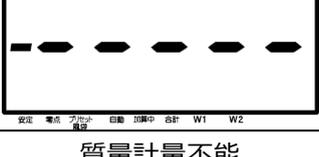
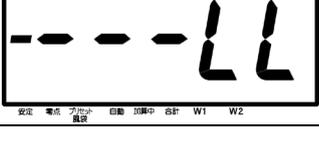
オプションに関するお問い合わせは、はかりをお買い上げの販売店までご連絡願います。

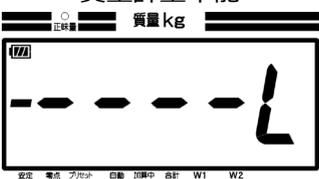
	オプション名	機能説明
①	無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
②	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタと接続し、計量データを印字することができます。
③	USB メモリ (工場出荷オプション)	USB メモリを介して、計量データを CSV 形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
④	ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタ (はかりと一体型) と接続し、計量データを印字することができます。
⑤	USB 出力 (工場出荷オプション)	USB 出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。

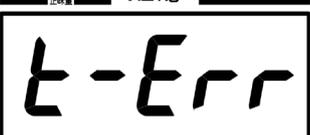
6-2. エラー表示について

下記のような表示が出た場合は、エラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。

下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
<p>電池残量少</p> 	電池の残量が少なくなっています。	新しい乾電池を準備または、全て新しい乾電池と交換してください。 新しい乾電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
<p>電池切れ</p> 	電池の残量が無くなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。 新しい乾電池と古い乾電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
<p>電圧低下</p> 	AC アダプタの電圧が大きく低下しています。	AC 電圧が低下しています。 別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が - 5 目量未満になっている場合に表示します。	零点リセットキーを押してください。 また載台カバーに何かか接触している場合は取り除いてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が + 5 目量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。
<p>質量計量不能</p> 	質量を検出する部分に異常があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>質量計量不能</p> 	重い物を載せたまま電源オンした場合に表示することがあります。	載台に何も載せずに電源をオンしてください。 電源オン時に零調整できる範囲は、ひょう量 × +12% 以下となります。
<p>質量計量不能</p> 	はかり本体と載台の隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。	物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載台に触れていないことを確認してから  キーを押してください。 電源オン時に零調整できる範囲は、ひょう量 × -7% 以上となります。

表示内容	原因	対処方法
<p>質量計量不能</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>はかりの使用時、重たい計量物を載せて(零点)を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>零点リセットできる範囲(ひょう量×1.9%)を超えています。載せた計量物を取り除いて(零点)を押してください。</p>
<p>質量計量不能</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>載台に何か載せたままで電源オンし、その後取り除いて(零点)を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>載台に何も載せずに電源をオンしてください。零点リセットできる範囲はひょう量×-1.9%以上となります。</p>
<p>データ蓄積件数のエラー</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>蓄積データがメモリ容量を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータを USB メモリに転送し、蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>プリンタエラー</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>ロール紙をセットしていないか、プリンタの蓋が開いている可能性があります。</p>	<p>ロール紙をセットしていることを確認し、プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。</p>
<p>通信時の異常</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。</p>	<p>左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。 このエラーを一時的に解除したい場合は、(※)を押し続けてください。 電源をオフするまでエラーを解除し、計量が可能となります。</p>
<p>データ蓄積件数の警告</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>USB メモリに送信するための蓄積データがメモリ容量の 90%を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータを USB メモリに転送し、蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>加算蓄積件数のエラー</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>加算している質量、または加算回数がメモリ容量を超えています。</p>	<p>合計質量及び合計回数を確認した上で、合計値をリセットしてください。</p>
<p>電子回路の異常</p>  <p>設定 単位 零点 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p>

表示内容	原因	対処方法
<p>電子回路の異常</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>電子回路の異常</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>電子回路の異常</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>USB 接続エラー</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	USB キーが差し込まれていない可能性があります。	USB キーの差し込みを確認し、再度、データの送信を行ってください。
<p>プリンタ充電時間の超過</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	ジャーナルプリンタへの充電時間が10秒を超えた場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>時計機能エラー</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	時計機能を備えたオプション基板に搭載の時計機能に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
<p>プリンタエラー</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	無線プリンタのバッテリー残量が少なくなっています。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
<p>プリンタエラー</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	無線プリンタから応答が無かった場合に表示します。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
<p>プリンタエラー</p>  <p>安定 電圧 予熱中 自動 加算中 合計 W1 W2</p>	無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。	はかりとプリンタの電源をオフし、十分に時間を空けてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

7章 仕様

■製品の外觀・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 (型式)
 - 一体型 : DP-7800PW
 - セパレート型 : DP-7800PW-S
 - 手すり付 : DP-7800PW-T
2. 計量方式 電気抵抗線式(デジタルロードセル)
3. 載台寸法
 - 一体型 / セパレート型 : 354(W)×354(D)mm
 - 手すり付 : 500(W)×350(D)mm
4. ひょう量系列 (検定品)

ひょう量		目量	精度等級	最小測定量	最大風袋引量
単目量	200kg	0.05kg	3級	1kg	200kg
複目量	120kg	0.02kg	3級	0.4kg	120kg
	150kg	0.05kg		1kg	150kg

5. 表示部
 - 表示管 液晶表示管 (7セグメントタイプ)
 - 数字サイズ メイン表示部 : 23.5(W)×45(H)mm
 - 表示内容
 - 質量表示 : 最大5桁
 - 電池残量表示 () : 電池残量に応じて3段階表示
 - 安定サイン (▽) : はかりが安定しているときに点灯
 - 零点サイン (▽) : 0±1/4目量以内のときに点灯
 - 正味量サイン(赤色LED) : 風袋引き中に赤色LEDが点灯
 - プリセット風袋引中サイン(▽) : プリセット風袋引中に点灯
 - 表示固定中サイン (赤色LED) : 表示固定中に赤色LEDが点灯
 - 表示固定モードサイン (▽) : 表示固定モード時に点灯
 - W1, W2サイン (▽) : 目量切替時に選択した目量にて点灯

6. 操作部

-  : 電源オン・オフキー
-  : 零点リセットキー、設定値入力キー
-  : 風袋引きキー、設定値入力キー
-  または  : ※キー (アスターキー) または目量切替キー、設定値入力キー
-  : 加算・設定キー、データ送信キー (オプション時)
-  : 表示固定モードキー

7. 機能

- 零点リセット機能 零点のずれをリセットします (ひょう量の±1.9%以内)
- 風袋引き機能 ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます
- プリセット風袋引き機能 設定した数値の風袋量を引きます
- オートオフ機能 電池使用時に安定サイン点灯状態が設定時間過ぎると、自動的に電源をオフします
- 表示固定機能 はかりが安定したときに計量値を固定します
※取引証明には使えません
- 目量切替機能 はかりを 120kg/0.02kg または、150kg/0.05kg に切り替えます

7 章仕様

8. 外観

製品寸法

一体型 : 354(W)×491(D)×785~805(H)mm
 セパレート型 : 本体 354(W)×354(D)×102~122(H)mm
 指示計 250(W)×170(D)×225.6(H)mm
 手すり付 : 520(W)×539.5(D)×898.5~918.5(H)mm

自重

一体型 : 約 11kg (乾電池込み)
 セパレート型 : 約 11kg (乾電池込み)
 手すり付 : 約 23kg (乾電池込み)

材質

指示計部 : 樹脂製
 本体部 : 鉄製 (載台マットは PET)

9. 防塵・防水保護

指示計部 / IPX2 準拠

10. 電源

乾電池 (単 1 形乾電池×4 本付属) あるいは AC アダプタ (オプション)

定格電圧 : DC6V

消費電力 : 0.15W

11. 使用条件

使用温度範囲 : -10℃ ~ +40℃

使用湿度範囲 : 30% ~ 85% R.H. (結露無きこと)

12. 適用法規

日本国計量法 (JIS B 7611-2: 2009 Lレベル)

13. オプション

無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)

無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)

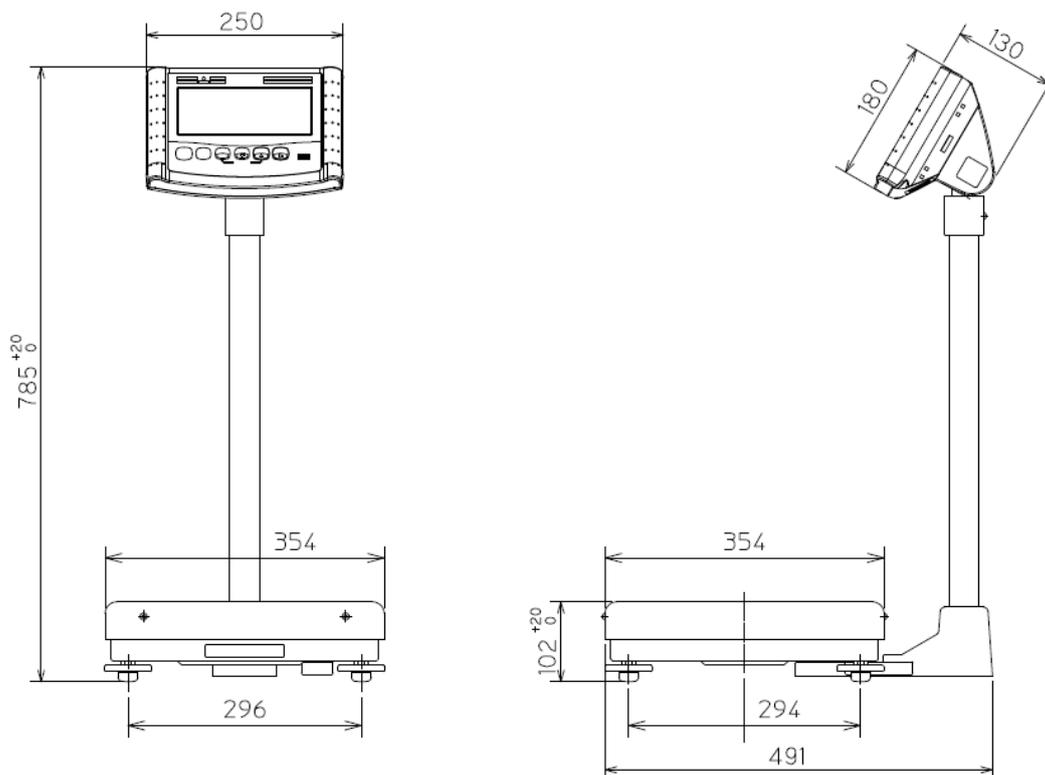
USB メモリ (工場出荷オプション)

ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)

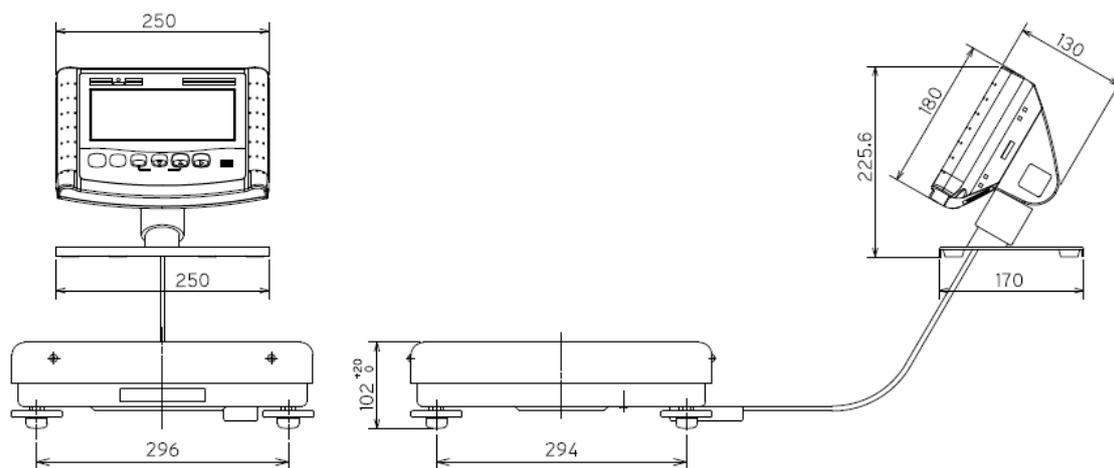
USB 出力 (工場出荷オプション)

14. 外観寸法図

《一体型》

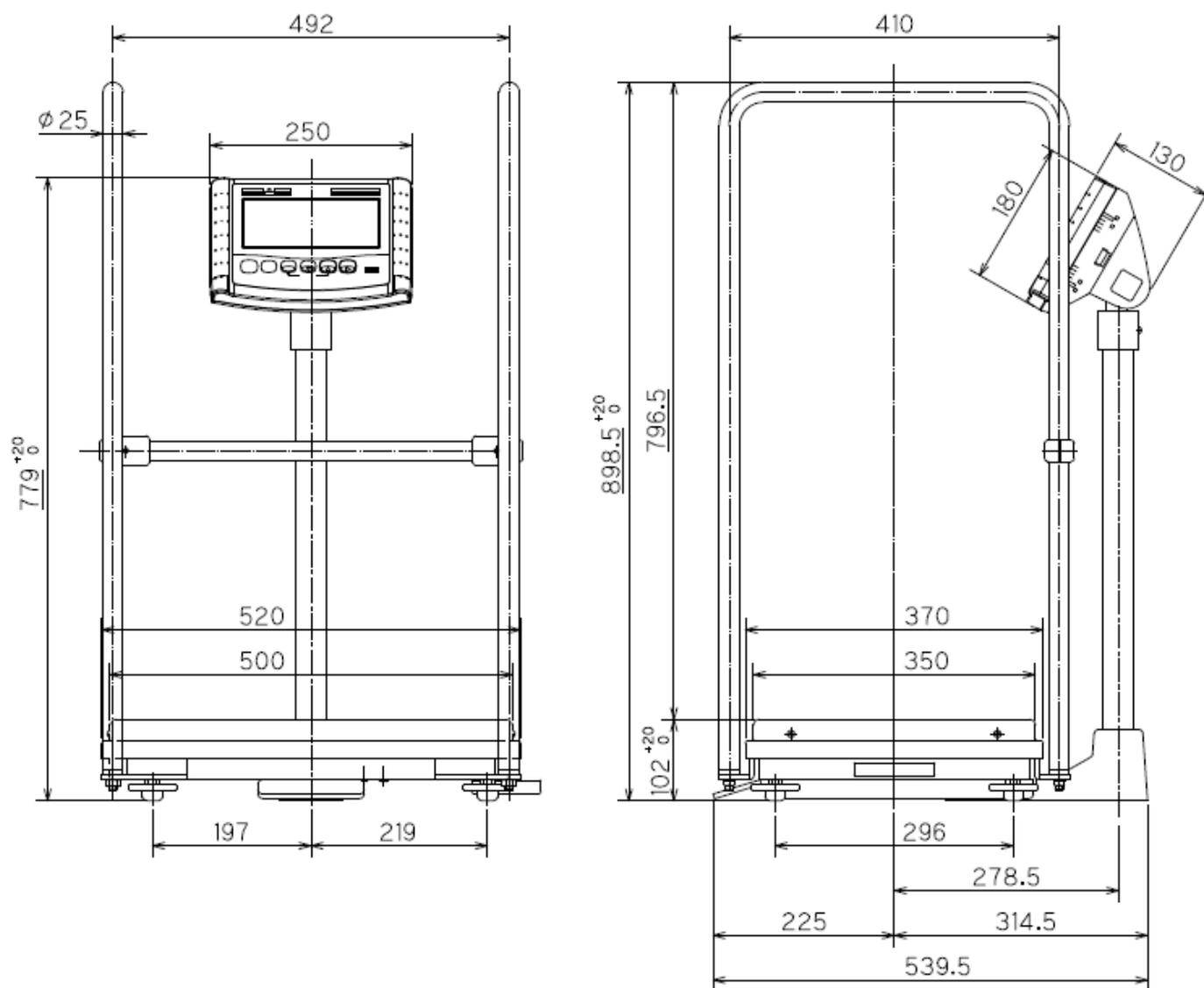


《セパレート型》



※ケーブルは約 3m

《手すり付》



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	KDX浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
北関東オフィス	〒350-0822	埼玉県川越市山田1888番地1		TEL.049-215-3122
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒810-0044	福岡市中央区六本松2丁目12番25号	ベルヴィ六本松6階	TEL.092-577-1591